

施設見学会

介護を知ろう !!

9/
7

9月7日（水）旭寿園、和風園、デイ・サービス、なごみ、みん茶屋にて施設見学会が行われました。

この見学会は「介護現場で働いてみたい」、「将来のために介護施設を見てみたい」といった方や、これらの施設に対してわからない事や聞いてみたい事がある方のために開催され、約40名の方が参加しました。

参加者の方からは、「清潔感がある」、「こうして実際に中まで入って見学し、説明をしていただけて、施設を知るいい機会になった」との声が聞かれました。

9/
11

10 チームが熱戦

泥棒☆雪合戦 NUMATA 開催

9月11日（日）町民パークゴルフ場特設会場で雪合戦大会「米泥棒☆雪合戦 NUMATA」が開催されました。

この大会は、北海道雪合戦連盟道北支部北空知地区が主催し、道内各地から10チーム約66名が参加し、沼田式雪山センターから運んだ約400トンの雪を敷き詰めたコートで、熱戦を繰り広げました。結果は町内から参加の「赤と黒」チームが見事、優勝しました。

大会結果

優 勝 赤と黒（沼田町：片山夏稀・下口瑠久・高橋玲・山田萌江・山田千愛）
(旭川市：工藤篤洋・星川雄飛)

準優勝 げきだんいちかわ（旭川市）

3 位 レコ・ピー新冠（新冠町）



思春期健康教室
ふれあい交流会

9/16

9月16日（金）沼田中学校（小川勉校長）の2年生が赤ちゃんとふれあう「思春期健康教室」が行われました。

最初は緊張した様子だった生徒たちも、実際に抱っこしたりふれあう中でみられる、可愛らしい無邪気な赤ちゃんのしさに笑みがこぼれるようになりました。

最後に生徒から、「泣いてしまうとあやすのが大変」、「とても可愛かった。こんな機会はあまりないので、いい経験になった」など感想が発表され、お母さんたちからも、「みんな赤ちゃんを抱っこすることに意外と抵抗がなくて驚いた。」「まちで見かけたら声をかけて下さい」と話していました。



いつまでもお達者で
百歳高齢者内閣総理大臣表彰

9/21

9月21日（水）百歳を迎えた方々に対するお祝い状及び記念品の贈呈式が行われました。

これは本年度に百歳を迎える方に対して、社会の発展に寄与してきたことへの感謝と、自らの生活の向上に努める意欲を更に高めていただくことを目的に、内閣総理大臣からお祝い状及び記念品を贈呈するものです。今年は、藤澤キミさん、川邊トシ子さん、石川フジエさん、尾中テツさんが百歳を迎えられ、金平町長からお祝い状と記念品をお渡ししました。



▲藤澤キミさんとご家族



▲和風園職員に囲まれて祝福を受ける尾中テツさん



▲左から川邊トシ子さん、石川フジエさん

菱中建設(株)が地域貢献

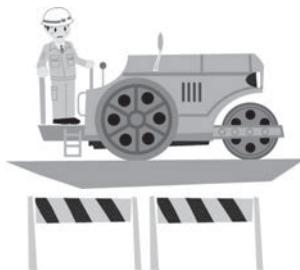
白く真新しい駐車場に！

9/
24

9月24日（土）札幌市に本社を置く菱中建設株式会社（代表取締役社長 廣澤映治）が国道275号線旭町地区歩道拡幅工事を行っている縁で、養護老人ホーム和風園中庭に設置されているウッドデッキの塗装とグループホームなごみ駐車場の白線を引いていただきました。

それぞれキレイに彩られ気持ちの良い中庭と駐車場になりました。

ありがとうございます。



実りの秋に 田小学校5年生が稻刈り体験

9/
27

9月27日（火）沼田小学校（元木和芳校長）の5年生が、春の農業体験学習で植えた稲の収穫を行いました。児童たちはJA北いぶき職員から稻刈り作業の指導を受け、普段使うことがない鎌に悪戦苦闘しながらも、昔ながらの手作業での稻刈りを体験しました。田植えを行った時には足元がぬかるんで作業に手間取っていましたが、稻刈りのとき



には足元が固まって作業もスムーズに進んでいました。収穫した稲は小学校校舎横に昔ながらの「はさがけ」を行い脱穀されてから食育授業で試食します。



晴天の中

明

日萌・ほたるの里ウォーキング

10/2

10月2日（日）「明日萌・ほたるの里ウォーキング」が沼田町・沼田町教育委員会・沼田町スポーツ推進委員会の主催により開催されました。

この日は、天候にも恵まれ、ウォーキングには町内の他、札幌市や北広島市などから約140名が参加されました。開会式では武知スポーツ推進委員長が「秋晴れの空の下、楽しんで歩いてほしい」と話されました。また、マラソンとピクニックを合わせたスポーツ「マラニック」の普及促進をしている「元気づくり工房」の皆さんも参加していただき、景色を楽しんだりしながら走るマラニックの素晴らしさを伝えてました。



▲今年も沼田ライオンズクラブがご好意で給水所を設置していただきました。

第

秋の気配を感じながら
21回紅葉祭りが開催

10/2

10月2日（日）ほろしん温泉ほたる館で「第21回紅葉祭り」が開催され、明日萌・ほたるの里ウォーキングに参加した方々など合わせ約250名が会場に集まりました。

誰でも参加できるミニゲーム大会や、朝のラッキー抽選会、もちまき、大抽選会などで盛り上がり、来場された方たちはジンギスカンや、きのこ汁などを食べながら、深まりつつある秋の気配を楽しみました。



沼田小学校学習発表会

元 気いっぱいに披露

10/
15

10月15日（土）沼田小学校（元木和芳校長）で「みんな笑顔で 心一つに！」をテーマに学習発表会が開催されました。

会場の体育館には保護者をはじめ、おじいちゃんおばあちゃんら家族の皆さんのが大勢つめかけ、1年生による「はじめのことば」から学習発表会が始まりました。各学年や複数学年で練習してきた合唱や演奏、劇など学習の成果が発表されると、会場からは大きな拍手や歓声が起こってました。



▲【1年生】華麗にランニングマンを披露しました！



▲【2年生】大きな声で演技をしてました。



▲【3年生】元気いっぱいにダンス「学園天国」を披露！



▲【4年生】ダンスも取り入れた劇を熱演してました。



▲【5年生】息のあったダンスが見事でした！



▲【5・6年生】葉加瀬太郎級の「情熱大陸」を披露！

沼田町食生活改善協議会

「食生活改善優良組織表彰」を受賞

沼田町食生活改善協議会（岡田久恵会長）が北海道知事から地域住民へ健康づくりを通じて優れた成果を挙げられた団体に贈られる食生活改善優良組織表彰を受賞しました。

受賞を受けた食生活改善協議会は昭和58年に設立し、本町の栄養及び食生活改善の普及活動を行っています。近年は、子どもから成人、お年寄りと幅を広げ、わかりやすく、楽しく食生活改善を勧めるために、お弁当のおかずや食材などをフェルトで手作りし、食材模型を活用しながら、目で見て触れながらの食育体験や食育活動を推進するなどユニークな事業を実施し、地域に根ざした活動が評価され、この度の受賞となりました。



▲左から平木さん・岡田会長・堀さん

沼田町民生委員児童委員協議会 会長 須網 賢一氏

「北海道社会貢献賞」を受賞！

沼田町民生委員児童委員協議会で会長を務めている須網賢一氏が北海道社会貢献賞を受賞しました。

須網氏は平成4年12月から民生委員児童委員、平成22年2月から民生委員児童委員協議会会長として長年にわたり地域福祉の向上に貢献されていることが認められて、この度の受賞となりました。



創業80周年を記念して ご寄付をいただきました!!

株式会社しまの（代表取締役 成田雅敏）は創立80周年を迎えたことから、創業日にあたる9月1日沼田町役場を訪れ、飛驒野常務より「町の振興に役立てて下さい。」とご寄付をいただきました。

